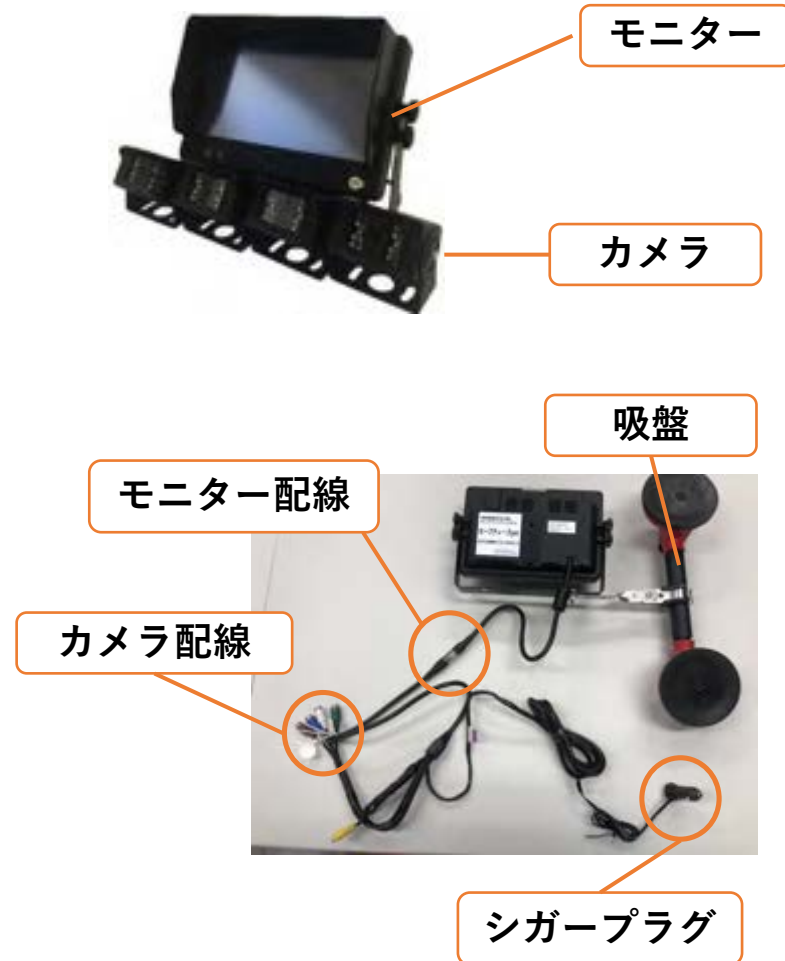


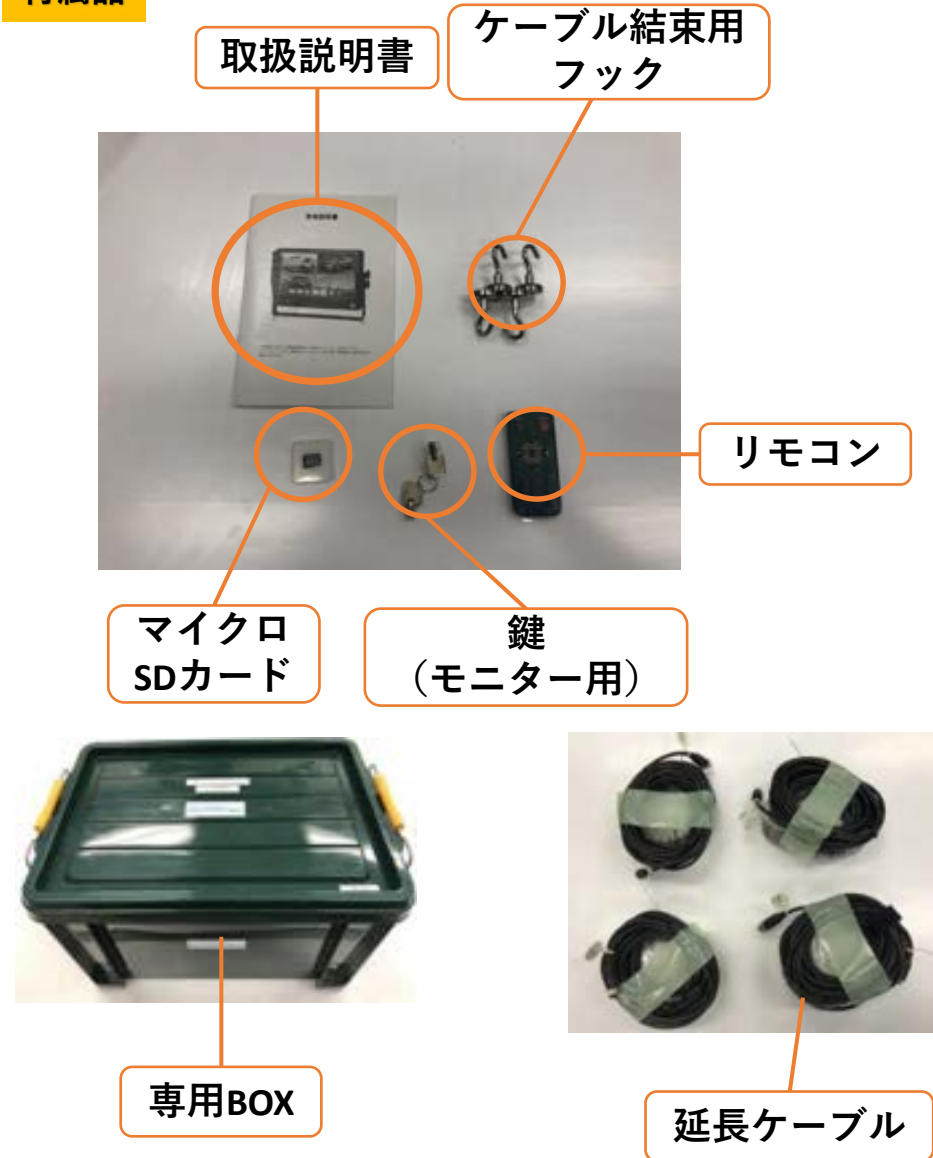
セーフティEye

建設モニタリングシステム

各パーツ名称



付属品



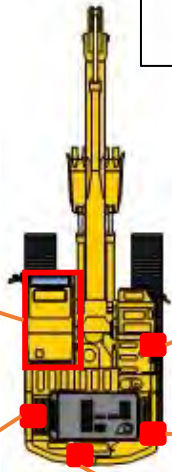
セーフティEye

建設モニタリングシステム

カメラ位置

カメラ①は右前
カメラ②は右後
カメラ③は後
カメラ④は左後

操縦席



カメラ①

カメラ②

カメラ④

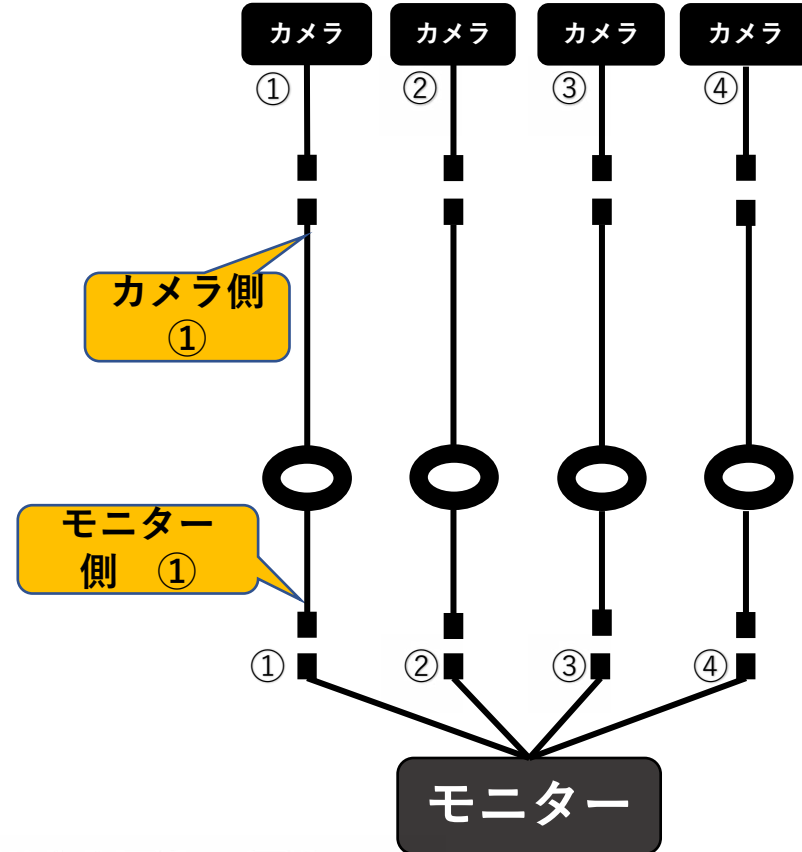
カメラ③

モニター画面

カメラ①	カメラ②
カメラ④	カメラ③



ケーブル結線図



これを基本とし、重機や使用用途に応じてカメラの位置と角度を変更して下さい。

カメラ・延長ケーブル・モニターの配線は番号が付いています。

同じ番号同士を繋いで下さい。違う番号を繋いでしまうとモニターの映像にズレが

起きてしまいます。延長ケーブルはカメラ側6m・モニター側1.5mのケーブルを使用できるようにしています。まとめているケーブルはケーブルが足りない時以外は使用しないようにして下さい。

セーフティEye

建設モニタリングシステム

設置マニュアル

STEP①



カメラとケーブルを繋ぎます。
同じ番号同士で繋いで下さい。
ビニールテープで水が溜まらない様に止めます。

STEP②



カメラは曲面ではなく、平滑面に設置して下さい。
曲面などで設置すると、
重機の揺れ等でズレてしまいます。

STEP③



付属のフックを使い、ケーブルが集中する箇所を
結束バンドで止めます。
1つは操縦席で使うことを推奨します。

STEP④



ケーブルは操縦席の扉や開閉が可能な窓から入線して下さい。
扉や窓に挟まれる部分にビニールテープを3重ほど巻いて下さい。
写真の様に天井をってから扉に入線するのを推奨します。

STEP⑤



操縦席への入線が出来たら、オペレーターの邪魔にならない
様に、ケーブルの遊びが無い様に結束バンドなどで止めて下さい。
ケーブルの止める場所がない場合はフックを使用して下さい。

STEP⑥



吸盤とモニターを付属で入っているボルトナットのセットで
固定します。モニターの下にある金具で固定して下さい。
また吸盤をつける場所によって固定する側を決めて下さい。

STEP⑦



モニターから出ている配線とモニター配線を繋ぎます。

STEP⑧



オペレーターの視線入り、目線の高さで固定を推奨します。
(吸盤はステッカーなどに被らないように付けて下さい)
前方の扉の開閉時に邪魔にならない様な位置に設置して下さい。

STEP⑨



カメラの配線とカメラ配線を繋ぎます。
タグの番号と同じ番号同士で繋げて下さい。
束ねてあるケーブルは解かず邪魔にならない場所に
置いて下さい。
電源を入れ、モニターの映像を確認して下さい。
カメラの角度や位置を調整して下さい。調整終了で設置完了です。